



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団体等を県内各地域の市民活動（支援）センター等の協力を得て、ご紹介します。

11月は、文化の日。そして芸術の秋ですね。地域の文化や新たな芸術分野に触れるには、とても良い機会かもしれません。文化や芸術の振興に関わる活動をしている団体は・・・？

## 今月のテーマ 文化・芸術振興に関わる団体

北勢  
地域

### くわな歴史と文学を語る会

情報提供：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

歴史と文学というふたつの分野をつないで、たくさんの人たちと、毎月の講座を通じて、幅広い分野にふれ、いろいろな人の専門的な成果を体得し、自分たちの人生も豊かにし、桑名の文化活動に寄与できれば良いと思っています。「中世の桑名と近江」、「絵はがきに見る百年前の石取り祭」、「丹羽文雄の文学と生涯」、「桑員・四日市の発掘成果」など、地元に着した話の講演会や、歴史文学散歩では、鳥羽の「海の博物館」や「法隆寺・斑鳩の里」を訪ねたりしています。行政の支援は受けず、自分たちでやっという集まりです。



屋外での学び

ひとこと PR!

文化の裾野を広げよう

✉ nishiha123@beige.plala.or.jp

北勢  
地域

### くるべかなが 久留倍官衙遺跡を考える会

情報提供：四日市市なやプラザ

久留倍官衙遺跡を考える会とは、平成16年から久留倍遺跡の保存活用のキャンペーンをしている市民団体です。久留倍官衙遺跡は平成18年7月28日に四日市市で初の国史跡となり、その保存・活用の活動として、シンポジウム・講演会・壬申の乱ウォーク・久留倍官衙遺跡まつり等を開催し、平成25年10月26日の講演会「久留倍遺跡の立体復元～各地の遺跡復元から～」を以って30回を重ねるに至りました。

また、昨年から未来を担う小学生・中学生を対象に、古代生活体験として古代衣装試着・古代火起こし体験のイベントも実施しています。



総会の様子

ひとこと PR!

国史跡「久留倍官衙遺跡」は貴重な文化史跡としての認識を通じ、文化振興の基地としてPR活動を発信する。

☎ & FAX 059-331-0588 (事務局長 大泉 義明)  
✉ y-ohizum@cty-net.ne.jp

北勢  
地域

### 劇団 花さつき

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

劇団花さつきは、映画「埋もれ木」のボランティアスタッフとして参加した者を中心に、2005年に鈴鹿市に誕生しました。団員は現在12名で年齢も12歳から72歳までとさまざまです。持ち前の「個性」と「技術」と「度胸」で舞台経験を積んできました。活動は、市内の会館を中心にして、年1回公演を行っています。また、今年2月には認知症サポーター養成講座を開催し、石薬師高校演劇部とジョイント公演を行いました。お客様に満足していただける舞台になるよう日々練習しています。

舞台公演の一コマ



ひとこと PR!

劇団花さつき第7回公演「龍ヶ池」  
日時：平成26年2月9日（日）開演  
13：30（開場13：00）鈴鹿市ふれあいセンターふれあいホール団員も  
随時募集しております。

☎ 080-5106-9978  
(劇団花さつき 代表 長谷川)

伊賀  
地域

### 「おきつもを語る会」

情報提供：特定非営利活動法人 なばりNPOセンター

万葉集に詠まれた名張の枕詞「沖津藻」。その「おきつも」（＝名張）の歴史・文化を発掘して、多くの人々に伝える活動をしています。平均年齢87.5歳の会員の証言を元に作成した昭和10年頃の市内地図やジオラマ、生活の様子や環境の変化をまとめた冊子『花筏』、名張市の1/10000の立体模擬地図、名張百景の切り絵などを活用して名張の歴史・文化をビジュアルに伝承中です。



切り絵「名張百景」から一枚

ひとこと PR!

歴史・文化・情緒あり、災害リスクも少ない自然あふれる名張に是非遊びに&住みに来てください!

☎ 090-2357-9773(川瀬)

## 中勢 地域

### デスク「音楽愛」

情報提供：津市市民活動センター

浄徳寺 副住職の佐藤弘道です。普段はお坊さんやラジオDJとして、一方で「歌うお坊さん アラモちゃん」として活動しています。【デスク「音楽愛」】では現在、「音楽を使った説法」「マンドリン弾き語りによる法話」「幼稚園や保育園での歌と踊りのステージ」「福祉施設等でのお話し会」「命を考える座談会」「軽音楽部の顧問」等の活動をしています。音楽は、年齢や性別、肩書きや国籍などを超えてたくさんの出会いを与えてくれます。そんな出会いの中から社会貢献に繋がるアイデアを生み出し、カタチにするために活動しています。

「金鷲」様 30周年記念ライブ



**ひとこと PR!** これからも、たくさんの方と「ご縁」でつながっていきたいです!

☎ 090-9176-1845  
✉ hiromichi\_uk@yahoo.co.jp

## 中勢 地域

### 松阪能楽連盟

情報提供：松阪市市民活動センター

室町時代より伝わる日本の伝統芸能「能楽」。現在、38名の会員が能楽の魅力を広く伝えるために、日々練習を重ね、普及活動を行っています。活動の中心は、毎年2回開催する公演です。能楽を知ってもらおうきっかけづくり、会員の成果発表の場として、毎年継続して開催しています。特に8月に松阪城跡公園で行う野外公演「薪能(たきぎのう)」は、プロの能楽師を招き、毎年600名を超す来場者で賑わいます。また子どもたちにも興味を持ってもらおうと、地域の小学校に出前講座に行くこともあります。今後も松阪地域で能楽を継承するために活動を広めていきます。



**ひとこと PR!** 豪商の街と呼ばれた松阪は商いだけでなく、文化も根づいてきました。曲目の中には松阪ゆかりの地名や人物が謡われる曲もあるんですよ。

☎ 090-1560-4099  
(福田会長)

## 南勢 地域

### 一色町能楽保存会

情報提供：いせ市民活動センター

室町時代から地元住民の手で能楽を伝承し、毎年欠かさず3月の一色神社例祭に奉納しております。保存会は昭和43年に設立、前記一色神社例祭奉納のほか、子ども教室を設置して後継者育成に努めています。成果発表は夏休み地元で子ども教室発表会を開くほか、一色神社奉納、敬老会に出演します。町外では伊勢の伝統の能楽まつり、伊勢市民芸能祭に参加しています。今年の伊勢の伝統の能楽まつりは、神宮の式年遷宮奉祝行事として11月16日内宮参集殿の舞台上で開催しますが、子ども教室のメンバーも仕舞で出演します。

せんぐう館、こけら落としで一色能翁舞を奉納



**ひとこと PR!** 五百年近くにわたる一色町に伝わる能楽を地域ぐるみで継承し、後継者育成、地域文化の振興に貢献しています。

☎ 0596-25-6526 (吉川 貞夫)

## 南勢 地域

### アトリエ・エレマン・プレゼン

情報提供：志摩市民活動通信 sanpo

アトリエ・エレマン・プレゼンはダウン症の人のためのプライベートアトリエです。ダウン症の人たちは、その本質においてとても優れた資質を持っています。彼らの心のあり方は、彼らの作品からうかがうことができます。そこには調和する自由で柔らかな感性があります。私たちはダウン症の人達が自分のリズムで制作を続けていける環境を創ることで彼らの心が育ち、その活力が健康へとつながることを目指しています。彼らの豊かな心が社会に知られ役立つことを願い、活動を続けています。(ホームページより転載)



**ひとこと PR!** 今年もフランス・マルセイユで開催されるブックプロジェクト国際コンクールのコンペティションに参加します!

<http://www.element-present.com>  
(アトリエ・エレマン・プレゼン)

アトリエ・エレマン・プレゼンの宝もの展(チラシより)

## 東紀州 地域

### きほく燈籠祭実行委員会

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

紀北町紀伊長島区の夏の夜を彩る「きほく燈籠祭」は、昭和3年に川開行事として始まったことがきっかけとなり、今日では東紀州の風物詩として多くの方に親しまれています。海のねぶたと称される巨大燈籠は、制作期間約3カ月、のべ1000人以上のボランティアが制作しています。また、町内の保育園児から中学生には、ミニ燈籠、箱型の燈籠を制作していただき、祭りを通して「人づくり・町づくり・町民同士の交流」を大切にしています。



大燈籠「折り鶴」を制作している様子

**ひとこと PR!** 巨大燈籠と花火が織りなす、光の一大ファンタジー。会場でしか味わえない興奮と感動をご体感ください。

☎&FAX 0597-47-5378  
AM 9:30 ~ PM 4:30 (土日祝日休み)  
✉ <http://www.touroumaturi.com/>

来月号の三重ぐるりはお休みさせていただきます。

1月号のテーマは

**国際に関わる団体**

です。

